

METAL RECYCLING JAPAN
日刊 市況通信

(昭和27年5月28日第3種郵便物認可) 1年81,000円 半年41,040円前納(月火水木金発行、祝・休日は休刊)(禁転載)

発行所

株式会社 日刊市況通信社
東京本社
東京都千代田区東神田1丁目5-5 マルキビル4F
電話 03(3864)6021(代表)
大阪支社
大阪市西区立売堀1-8-6 星和CITY BLD本町西4F
電話 06(6567)8017(代表)
名古屋支社
名古屋市中区菊井2-2-3 アーバネス菊井ビル3F
電話 052(414)7255(代表)

「都道府県別 鉄スクラップ発生流通調査」を実施します 5年に1度の定期調査

本紙では、金属リサイクル業界の基礎資料とするため、「都道府県別鉄スクラップ発生・流通調査」を実施します。鉄スクラップの集荷・流通に関わる市中間屋、商社、シッパー、集荷業者などを対象に広範囲にアンケート調査等を実施することで、実態を明らかにしていきます。本紙で実施している「金属スクラップ加工処理設備設置状況調査」、「全国海上流通調査」とともに、金属リサイクル業界にとって、欠かせない基礎資料となることを目指します。

同調査は平成22(2010)年に本紙で初めて実施し、調査結果を平成23(2011)年3月号の『メタル・リサイクル・マンスリー』ほかで特集記事として掲載しました。次いで、令和元(2019)年に実施し、令和2(2020)年3月号の『メタル・リサイクル・マンスリー』に平成30(2018)年の都道府県別の調査結果の一覧とそれぞれの発生・流通状況の特集記事を掲載しました。その際、今後5年ごとに同調査を実施し、変化していく鉄スクラップの発生・流通の実態を定期的に把握していくこととしました。

今回の調査は令和5(2023)年時点の都道府県別の鉄スクラップ発生量や流通量、需要量、船送り数量などを把握するものです。調査結果は、令和7(2025)年3月号の『メタル・リサイクル・マンスリー』で都道府県別の実態を一括して報告します。

つきましては調査の正確を期すため、読者の皆様に「鉄スクラップ発生・流通調査」のアンケート(次頁参照)へのご協力をお願い申し上げます。

- 調査方法 = 実施したアンケート調査の集計結果をもとに、他の需給統計資料等も用いて発生・流通量等を把握
- 調査結果 = 都道府県別に集計を行い、令和7(2025)年3月号の『メタル・リサイクル・マンスリー』特集記事で発表
- 調査票 = 別紙参照
(※調査した情報は結果の集計のみに使用します。)